意見書 No.	意見の内容
1	別図1参照
	北口左折により事故がふえる可能性がありますので交通の規せいの見直しをお
	願いします。
2	別図2-1~3参照
	ニトリ建設地の交差点「祝橋西」のひとつ北の交差点について、ぜひ検討いただ
	きたく、お願いします。
	対象の場所では新御堂筋側道沿いの街路樹伐採跡が交差点にとび出している為、
	細い道から新御側道への侵入時、車が大回りになってしまいます。添付資料を参
	照ください。最後の写真で車が大回りし、新御側道二車線の車を止めてしまうこ
	とがお分かりいただけます。現状でも注意が必要ですがニトリさん建設後は交通
	量が増え、さらに危なくなります。
	伐採跡の飛び出しをなくすには市、府、国?、警察等の調整が必要で、難しいと
	は思いますが、環境政策室発信で担当部署に連絡をとり、音頭をとっていただけ
	ればと思います。 ニトリさんの出店のために発生することはないですが、増加が予測されるのでこ
	ートリさんの山店のために発生することはないですが、増加が予測されるのでこ れを機会に吹田市で交通標識設置場所を新御堂歩道側に移すなどし、細い道側か
	6安全に車が新御堂側道に出られるよう鋭角のコーナを鈍角にしていただける
	り な主に 中が 利 が は う な が が が が が が が が が が が が
	道路に沿った銀杏並木跡は、環境アセスメントの話とは違うかもしれませんが都
	市計画の中の交通安全のための道路整備部門とも連携して検討をお願いしたい
	です。
3	新御堂筋祝橋西、東交差点に車両、自転車、歩行者等が集中することが想定され
	る。周辺に介護施設と健康クラブが有り救急車が 24 時間移動出来る状態で無け
	ればならない。又、スクールバス介護車両、救急車が通るのに一切検討されてい
	ない。
	230 台の駐車場はフリーの駐車場とし緊急の場合は一時回避出来る位の配慮はし
	て欲しい。(出入り口の清算バー、ロック板式は不可)とし店内で混雑状況をア
	ナウンスする。
	祝橋交差点の北側出入り口は、歩道の左側が飛び出している為非常に危ない。
	(現状はわざわざ祝橋交差点にまで出て出庫している)
	祝橋交差点は、東から西へ自転車がよく逆走してくる。
	(正面衝突の可能性が有るのに誰も注意する事も無い)
4	別図3参照
	① 祝橋西から北門へ入る道路幅は 1.5 車線ぐらいの狭さで、センターラインも
	引かれていません。この狭い道路で入退場をされるとクレヴィア緑地公園や
	アンフィニXI緑地公園の住民の車と南側から左折して入場する車と、さらに
	は北側から祝橋東を右折してくる車との接触事故や道路渋滞の懸念がどうし

ても拭えません。

② 祝橋の歩行者側信号で、東側から渡る時の青信号の時間が短いと思います。 成人女性が青に変わったと同時に渡りだしても渡りきる前に点滅します。 お年寄りは渡りきれず高架の真ん中で信号待ちをしています。

北門からの入場を許可するのであれば、この橋で渋滞が起きるのは想像に容易いです。渋滞している橋の真ん中で信号待ちをし、2回に分けて渡るのは正直怖いです。

いい機会というと角が立ちますが、この信号感覚を是非見直して欲しい。

③ 計画地の南側には大池小学校があり、通学する子供達は道路側歩道を使っています。

下校のタイミングにあわせて 14 時ぐらいからは平日でも誘導員を配置して 欲しい。

5 別図4参照

A~Dのどの角でも信号待ちをする場所が狭いため、一列になる。

南北の横断・東西の横断、どちらも歩道が狭い。

写真では自転車のみだが、人がいればその横や後ろに並ぶ。

歩行者や自転車が渡りきるまで車は曲がれない。

歩行者用信号が点滅して赤になっても、横断歩道に人がいることも多い。

普段でも信号を2回待つこともある。

通勤時間はニトリやライフの従業員も増えるため、絶対に現状より状況は悪くなると思う

来店・退店の方たちの進路を新御堂側道を想定しているようですが、あの2車線は、実質1車線なので、そんなにスムーズにはいかない。どう考えても5丁目は抜け道として利用されることになると思います。

困ります。

江坂町5丁目は絶対に抜け道として通過する自動車や二輪車が増える。

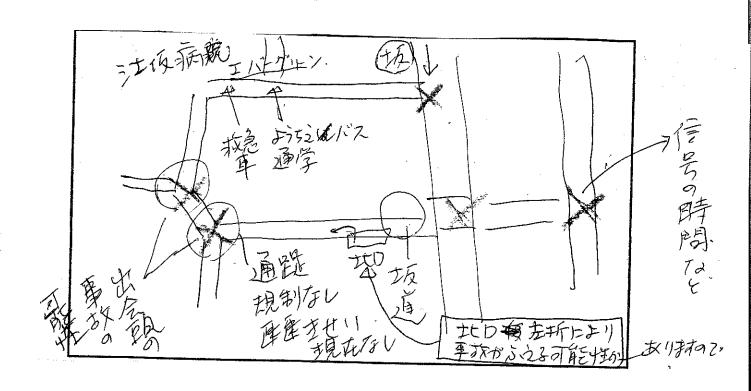
最近は運転マナーや法律を守らない運転手も多いため、生活する上でのリスクは 高まる。

保育園、小学校、中学校、大学寮などがあり、普段でも飛び出しやノールック横断などもあるため、危険が多い。

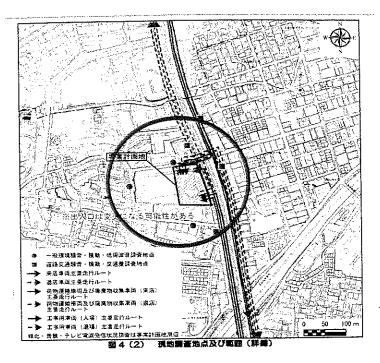
通り抜ける車が増えることで、違法駐車や事故や排気ガス増加等のリスクを負うのは地元民です。

交通に対しては、問題がない等の回答が多いですが、いろんな場所にできている 小規模モールですら、想定外の渋滞などを生んでいます。

実際にオープンした後に、想定を超えた状況になりましたという、お粗末な結果 にならないようにしてください。



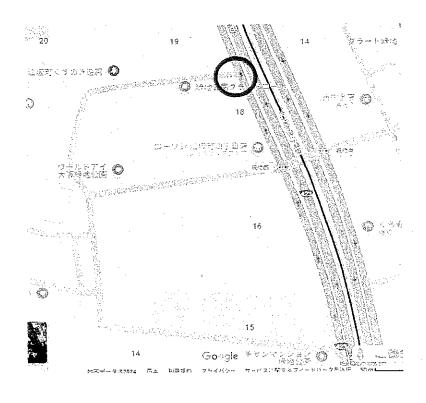
別図1 意見書1の添付図



(3) 膵備の方法

現況調査及び予測の結果を踏まえ、選定した環境要素ごとに、環境影響が可能な限り回避または低減されているか、また良好な環境の創造のための取組が可能な限り実施されているかについて、評価します。

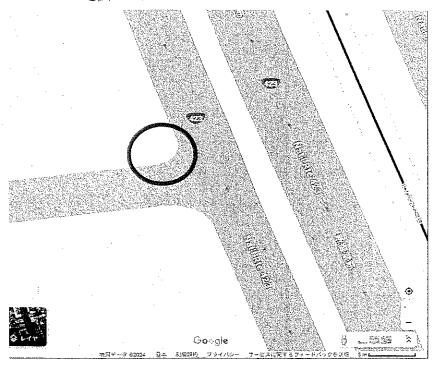
下記に示すように、祝橋西からひとつ北の筋、新御堂へ出入りする生活道路との交差点は緑地公園グランドコーポ、ジオ緑地公園、江坂住宅の住民が使用します。



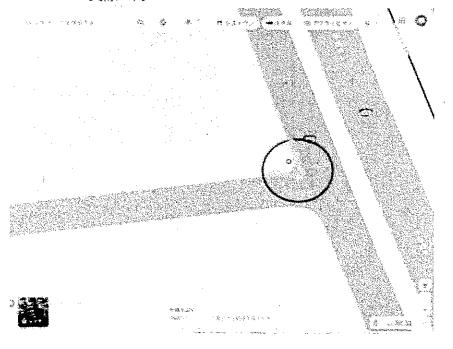
新御堂は片側2車線の側道 生活道路は車が注意しながら すれ違い出来るほどの幅です。

別図2-1 意見書2の添付図(1)

地図上の角



実際の角



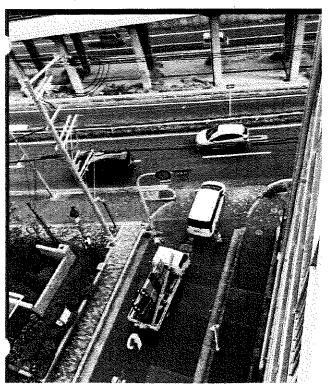
細い道から新御堂側道に出る場合のコーナ部は、地図では図のように素直なコーナになってますが実際には昔あった銀杏の樹の切株分飛び出して、細い道と側道の出入り口が狭くなっています。銀杏の樹は、おそらく新御堂側道の景観を緑で埋め尽くそう、または二酸化炭素削減の為に、道路?都市計画上?の理由で植えたが視界を遮るので伐採したものだと想像します。

別図2-2 意見書2の添付図(2)



その伐採跡が、新御堂側道と細い道の交通 がスムーズにならない原因になっております。

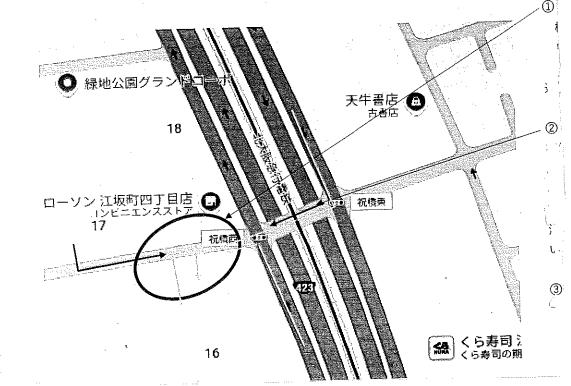
新御堂側道のイチョウ伐採跡のほかに 細い道側にも「止まれ」標識の柱と 飛び出し注意の看板が下の写真の様に あるため、車運転手は左折時車を左に 寄せるどころか、どちらかと言うと 対向車線側に寄せます。



この状態で、新御堂側道から細い道へ車が入ろうとすると、細い道側の車は、大回りしても側道第2走路の車が止まるまで待ってでるか、後退して譲ることになります。

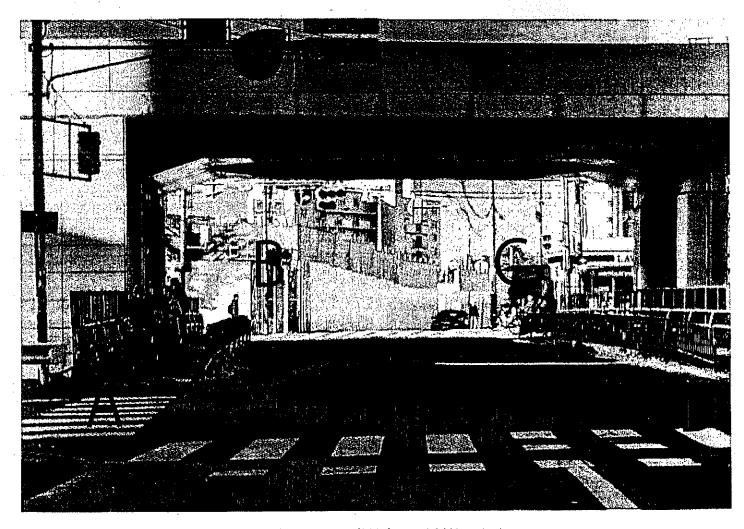
今でもこのような状態ですので ニトリさんやライフさんの利用者が増えると 新御堂側道を走る車も当然増えるので 更にこのようなことがよく発生し いつか事故も起こるのではないかと危惧しております。

別図2-3 意見書2の添付図(3)

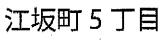


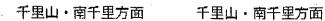
別図3 意見書4の添付図

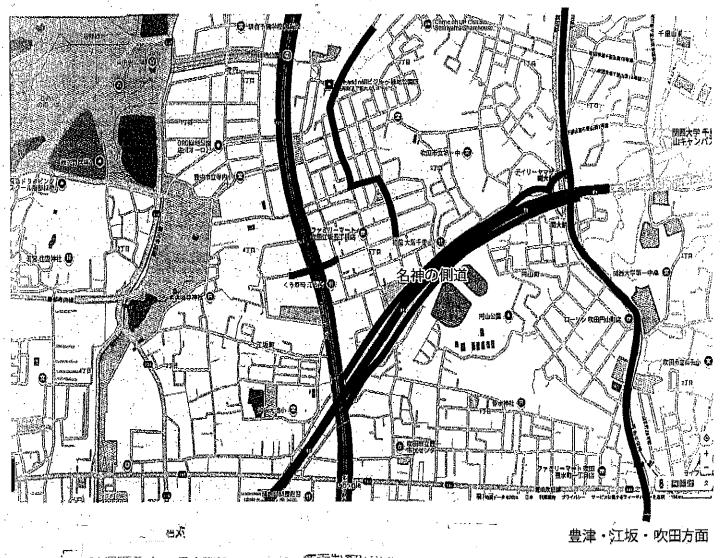
祝橋交差点



別図4-1 意見書5の添付図(1)







別図4-2 意見書5の添付図(2)